

みさと

No.82 2025
令和7年5月1日

議会だより



1月会議
3月会議

子育て環境整備に重点	2
予算審査特別委員会	4
一般質問 5議員が15項目	12
追 跡 「スポーツ施設の改修・適正管理を」	19
ふれあいコーナー 「美里町ボランティアグループかけはし」	21

元気におへんじできたね

に重点

一般会計予算は 123億9318万円 [前年度比14.4%の減]

4つの主要施策

1. 教育環境の充実と 人材の育成

- ・美里中学校内に「地域学校連携室」を設置
- ・幼稚園、小中学校給食の賄材料費まかないの物価高騰分を支援

2. 地域産業の発展と 雇用確保

- ・農業や南郷地域の活性化に取り組む地域おこし協力隊員を設置
- ・担い手農家の強化を目的とした地域計画の実施

3. 人口減少の抑制、 高齢化への対応

- ・带状疱疹ワクチン接種への助成
- ・南郷病院スタッフによる訪問予防接種を継続

4. 子育て環境の整備

- ・美里町こども家庭センターを開設
- ・小牛田放課後児童クラブを小牛田小学校敷地内に新たに建設

3月会議が3月4日から19日まで開かれました。
一般質問では5人が15項目を質問、議案審議では
新年度予算や条例改正など31件を原案のとおり可決
しました。

令和7年度 各会計の予算額

会 計 名		令和7年度予算	対前年度比	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計		123億9318万円	△ 20億7652万円	△ 14.4%
国民健康保険特別会計		28億3980万円	△ 7161万円	△ 2.5%
後期高齢者医療特別会計		3億8981万円	△ 215万円	△ 0.5%
介護保険特別会計		27億4733万円	6544万円	2.4%
水道事業 会 計	収益的支出	7億6358万円	119万円	0.2%
	資本的支出	5億1960万円	6508万円	14.3%
病院事業 会 計	収益的支出	7億8831万円	2016万円	2.6%
	資本的支出	5939万円	△ 5953万円	△ 50.1%
下水道事業 会 計	収益的支出	10億1376万円	△ 1629万円	△ 1.6%
	資本的支出	13億9970万円	1億2226万円	9.6%

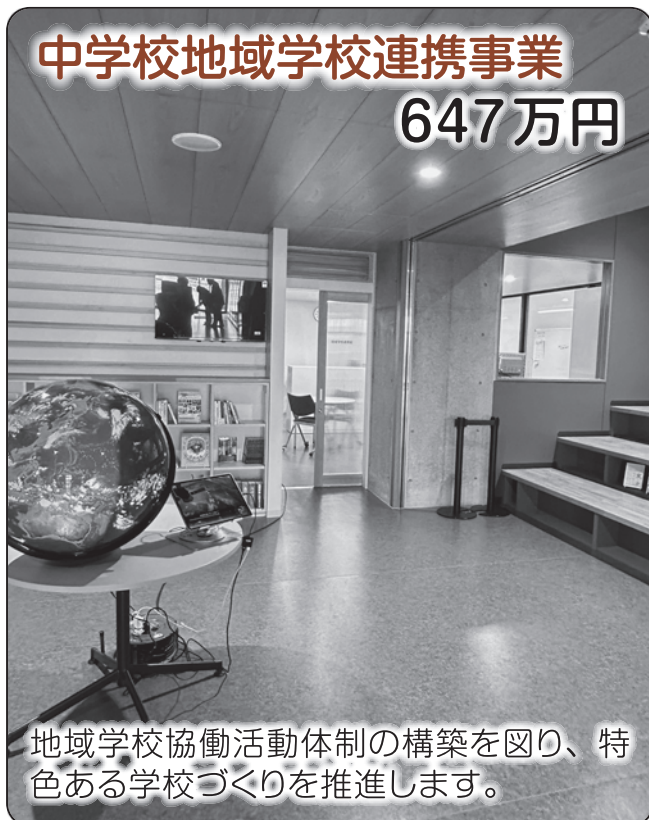
(1万円以下を四捨五入、△はマイナス)

子育て環境整備

■注目事業はこれ

中学校地域学校連携事業

647万円



地域学校協働活動体制の構築を図り、特色ある学校づくりを推進します。

農業振興費

4010万円



地域の中心となる経営体や新規就農者の確保及び農地の利用集積を推進します。

高齢者等予防接種事業

1920万円



带状疱疹ワクチンに接種費用の一部を助成します。

こども家庭センター運営事業

890万円



子育てに関する相談支援を行うこども家庭センターを開設します。

可決

7年度予算審査

予算執行に13項目の意見

7年度予算の7議案は、予算審査特別委員会の分科会で、詳細な審査を行いました。

3月17日に行われた連合審査では、1人の委員が町に質疑しました。

特別委員会では各分科会の審査報告をもとに、予算7議案は原案のとおり可決すべきとの審査報告書を議長に提出しました。



予算審査特別委員会
委員長 村松 秀雄

特別委員会の意見は次のとおりです。

- 1 歳入について ①納付環境の整備により、町税等の収納向上に各課連携のもと努められたい。②国民健康保険税が7年度より段階的に改定されることから、住民に寄り添い収納に努められたい。
- 2 総務費について ①持続可能な社会を目指し、人づくり、地域づくり、まちづくりになお一層努められたい。②将来を見据え、施設等の適正管理、改修に努められたい。
- 3 民生費について ①こども家庭センターが新設され子ども家庭課の所管となる。関係各課と連携を図り利便性の向上に努められたい。②小牛田放課後児童クラブ整備に万全を期されたい。
- 4 衛生費について 高齢者等予防接種事業の実施にあたり、带状疱疹を加えた4ワクチンの周知徹底を図られたい。
- 5 農林水産業費について ①地域計画の策定に伴い、新規就農者の確保、担い手の育成、支援に努められたい。②商品開発、ブランド化、販路確保等、付加価値の向上を図り、農業の活性化を推進されたい。
- 6 商工費について 新規事業者及び既存事業所の支援に、より一層努められたい。
- 7 土木費について 町道・公園等の整備・維持管理については、計画どおりに推進されたい。
- 8 消防費について 消防団、自主防災組織や関係団体と連携し、総合防災対策の充実を図られたい。
- 9 教育費について ①中学校地域学校連携事業実施にあたり、町内全域との連携となることから周知を徹底し、連携強化に努められたい。②スクールバス事業の拡大に伴い、運転手の研修など行い安全に万全を期されたい。
- 10 介護保険特別会計について 介護予防事業の普及によりさらなる健康寿命延伸に努められたい。
- 11 水道事業会計について 有収率向上のため、漏水対策・石綿管更新に努められたい。
- 12 病院事業会計について 企業債償還金の減額に伴い、計画的な施設改修に努められたい。
- 13 下水道事業会計について ①下水道基本構想の見直しによる公共下水道の整備と合併処理浄化槽の拡大促進を図られたい。②水洗化率の向上と下水道施設の計画的な維持管理に努められたい。

7年度予算をチェック

総括質疑

予算編成の概要を問う

現総合計画を検証

問 7年度は第2次美里町総合計画・総合戦略の最終年度であるが、検証は、どう取組むのか。

町長 政策・施策に52の目標を設定しているのですが、その達成状況や、住民満足度調査で検証する。

次期総合計画を策定

問 次期美里町総合計画・総合戦略の5年間は何をめざし各部署の対応は。

町長 今後5年間の原案を作成し、総合計画審議会で協議していく。

DXで効率化

問 7年度の行政改革は、DXの推進を掲げているが、その展開と取組みは。

町長 DXについては、住民情報系システムの共通標準化が全国で行われるの

※DX：デジタル・トランスフォーメーション。情報通信技術の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。



DXの推進

で、それに合わせて業務マニュアルの見直しや業務プロセスの効率化を図っていく。

持続可能な運営を

問 組織、人事における生産性向上について、具体的な取組みは。

町長 職務・職階の業務役割を明確にし、生産性向上を図り、職員の研修の強化と不断の見直しを通じて、持続可能な組織運営を目指していく。

連合審査

予算の詳細を問う

地域と学校が連携

問 ※コミュニティ・スクール研修会、地域活動研修会、ワークショップ、美里中学校支援活動の内容は。

答 コミュニティ・スクール研修会は、美里中学校の運営支援をするための体制づくりなどの研修を行う。地域活動研修会は、地域学校協同活動の充実を図るための研修を行う。ワークショップは住民と対話の楽しさを体験できる内容で、年4回にわたり行う。美里中学校支援活動は、総合的な学習やキャリア教育の支援など、住民の協力を得て進めていく。

学力向上支援員は

問 中学校に学力向上支援員を配置しない理由は。

答 30人の学級編成や学

校のアンケート結果を勘案して学力向上支援員は配置しないことにした。

中学校部活動を支援

問 部活動指導員1名の配置、部活動設置数16の内容は。

答 部活動指導員は、県の補助金を活用し配置、年間210時間の人件費を計上している。

部活動設置数の内容は、野球部、ソフトボール部、サッカー部、ソフトテニス部、バスケットボール部、卓球部、陸上部、バトミントン部、剣道部、柔道部、吹奏楽部、総合文化部であり、男女別もあるので全部で16種目になる。



美里中学校開校式

予算審査 分科会審査内容

担当課ごとに慎重審査

予算審査は二つの分科会に分かれて、担当課ごとに詳細な審査を行いました。

総務、産業、建設分科会

納付環境の整備を

町税の安定的な収納を確保するため、口座振替、コンビニエンスストア、スマートフォンアプリ、QRコード収納、地方税共通納税システムなど、多様な納付環境を整備することで収納率向上を図るよう求めた。

合併20周年事業を

啓発看板作成、冠事業として催事開催支援事業、全国高校生地方鉄道交流会、ビジネススカレッジなどを開催予定である。なお、記念式典を実施すべきではないかと求めた。

適正な施設管理

町営住宅整備事業では、老朽化した二郷第一住宅の建替えの基本設計・実



老朽化が目立つ蜂谷森公園

施設計および敷地整備を計画している。また、小牛田中学校、不動堂中学校の解体工事を計画どおり行うよう求めた。

担い手の育成支援を

「地域計画」を町内6地域に策定しており、7年度以降は地域計画の実行と計画の適宜見直しを行う。集落営農組織の法人化に向けたショートコンサル事業を支援するよう求めた。

快適な生活基盤の確保を

住民の社会基盤である道路、橋りよう、水路などの整備を計画的かつ継続的に進めること、また、公園施設は、老朽化した施設の改修を計画どおり推進するよう求めた。

計画見直しによる

整備促進を

の整備を進め、浄化槽設置費用のかさ上げと宅内配管工事費用を新たに補助対象にした浄化槽事業を推進するよう求めた。

所管課

総務課、企画財政課、まちづくり推進課、防災管財課、税務課（国保税除く）、会計課、産業振興課、建設課、下水道課、農業委員会事務局、議会事務局



建替えされる消防車庫

教育、民生 分科会

住民に寄り添い 収納に努めて

国民健康保険税が7年度より段階的に改定される。現在、世界情勢などにより物価が上昇し、住民の生活への負担、不安が増している状況にある。これまで以上に住民の話を耳を傾け、寄り添い収納に努めるよう求めた。

こども家庭センター 利便性の向上を

こども家庭センターが新設されることから関係各課と十分な連携を図り、利用者の利便性の向上を求めた。

整備を万全に

小牛田小学校敷地内に小牛田放課後児童クラブを建設する予算が計上された。開校中の校庭での工事となることや車の出入り口と踏切のある交差点が近いことから、建設車両、施設供用開始後

の交通に十分配慮することを求めた。

ワクチンの周知徹底を

高齢者等予防接種事業の実施にあたり、インフルエンザ、肺炎球菌、コロナウイルスおよび带状疱疹のワクチン接種については、対象が65歳以上または基礎疾患を有する方々である。住民への周知を徹底するよう求めた。

運転手の研修を

美里中学校開校に伴い12人の運転手を新たに雇用する。運転手の研修を十分に行うとともに、バス停までの通学の安全も確認するなど万全を期すことを求めた。

さらなる

健康寿命延伸を

美里町社会福祉協議会への委託事業によるいき



解体予定のことびき荘

いき百歳体操の実施団体がすでに46団体となっている。さらなる介護予防事業の推進による健康寿命延伸に努めるよう求めた。

計画的な施設改修を

病院本体の償還終了に伴う企業債償還金的大幅な減額を確認した。7年度においては病院電灯をLED化することから、今後計画的な改修に努めるよう求めた。

漏水対策を講じ 有収率の向上を

近年漏水事故により有収率が低迷している。7年度の石綿管更新工事完了後、残が6200メートル

所管課

教育委員会教育総務課、町民生活課、健康福祉課、長寿支援課、子ども家庭課、水道事業所、南郷病院

美里中学校の 学校開放

美里中学校 体育施設開放

質疑

(要旨) 小牛田中学校、不動堂中学校、南郷中学校を廃止し、新たに美里中学校を設置することに伴い開放する施設について、所要の改正を行うものです。

賛成全員 (可決)



学校開放に期待される美里中学校体育館

問 使用できるスポーツや文化活動は、種目の使用制限があるのか。

答 利用団体に登録する際、活動内容を確認し対応する。

問 学校開放事業の情報は。

答 準備が整い次第、学校施設を利用する団体および町民へ広報紙などで周知していく。

学校給食費に助成

(要旨) 食材価格の高騰により学校給食費単価を引上げたいことから年額の上限を改定するものです。

賛成全員 (可決)

問 助成補助は考えているのか。

答 学校給食費の保護者負担軽減を図るために、町として軽減対策助成や補助金を考えたい。

美里町こども家庭センターに一本化

(要旨) 美里町母子健康包括支援センターの機能と役割を美里町こども家庭センターに一本化し、母子健康、児童福祉の両機能を一体的に相談支援するため、美里町母子健康包括支援センター廃止について所要の改正を行うものです。

賛成全員 (可決)

土田畑村にサウナ設置

(要旨) 美里町交流の森・交流館に設置したサウナ施設について1利用あたり1万8千円を上限とする利用料金を定め、利用開始するため所要の改正を行うものです。

賛成11反対1 (可決)

問 利用形態は貸切であるが、1利用は24時間利用可能か。また料金の算定根拠や一度に利用できる人数は何人か。

答 宿泊利用を想定しており、午後3時から翌日の10時までと考えている。ただし施設の安全管理上、深夜帯の利用はできない。

算定根拠は整備に要した費用、稼働の諸経費、電気代、人件費、マット、消耗品、クリーニング用品などを積算したものである。一度に4人が利用可能。



バレルサウナが設置されたでんえん土田畑村

スポーツ施設が追加に

(要旨) 小牛田中学校運動場、南郷中学校体育館および武道場をスポーツ施設として位置付けし使用料を設定するために所要の改正を行うものです。

賛成全員 (可決)

質疑

問 これらのスポーツ施設は、指定管理に含まれないのか。

答 現時点では含まれていない。7年度は町が直接管理する。今後は指定管理者への管理を検討したい。

問 施設利用料金の算定基準と策定の過程、利用時間帯分の考え方は。

答 現在既存の類似施設の料金を参考に午前9時から午後9時までの3区分を設定している。今後、7年度中にスポーツ施設全体の使用料の見直しを行う予定である。



旧南郷中学校体育施設

問 不動堂中学校の武道場、屋外運動場、南郷中学校の屋外運動場がスポーツ施設に入らないのか。

答 不動堂中学校の武道場およびグラウンドは校舎跡地と一体的に、南郷中学校の校舎、グラウンドについては校舎と一体的に利用を考えていく。

南郷第2農集排施設を機能強化

(要旨) 施設の処理能力に変更が生じたことによる改正を行うものです。

賛成全員 (可決)

質疑

問 機能強化対策事業とはどのような内容か。

答 対象区域の人口減少による経費削減対策で高効率の機械を導入し、真空ステーションを遠隔で操作できる電動弁の設置を行う。

賛否討論 7年度一般会計予算



伊藤 牧世

反対 修正動議提出

委託業務先の決定過程を明確

美里町スポーツ推進計画のバブリックコメントを取り下げたまま「部活動地域移行は地域クラブとする」とした選考の部分に疑問がある。委託の決定経過が協議会や審議会等の公機関で行われておらず、町長の諮問に対する答申ではない。町民の意向を反映していない。業務委託を任意団体にするとしたが、法人格のない団体は責任の所在や契約者が個人となり、リスク管理に問題が生じる。前例も実績もない状態での業務委託決定の判断、選考が最初から「委託先ありき」で公平性、公開性、透明性を大きく欠如していることから、町の構想が不十分であり、地域スポーツクラブ支援業務委託料の歳出に反対する。



前原 吉宏

賛成

地域の福祉向上のため必要不可欠である

本予算は人口減少、少子高齢化、自然災害の備え、物価高騰など厳しい状況下において、町民の暮らしを支え、持続可能な未来を見据えた施策が適切に織り込まれている。特に、美里中学校の誕生、開校と同時に導入される「コミュニティ・スクール」、「地域学校連携室」、さらに中学校部活動の地域移行の支援対策は、今後の美里町がスポーツの推進を町民総意の中で発展させ、町民誰もがスポーツを享受できる環境を新たな形で創り上げることが必要であることから賛成する。

令和6年度3月会議

意見が分かれた議案の賛否一覧

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は評決に加わりません。

議案番号	議員氏名	赤坂芳則	平吹俊雄	吉田二郎	山岸三男	柳田政喜	伊藤牧世	藤田洋一	櫻井功紀	鈴木恵悦	前原吉宏	佐野善弘	村松秀雄	鈴木宏通	賛成	反対	審議結果
議案第66号	美里町交流の森・交流館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	11	1	可決
議案第81号	令和7年度美里町一般会計予算	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	10	2	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

企業から ふるさと応援寄付金

6年度

補正予算

一般会計

《主な歳出》

- ・退職手当組合負担金・・・1776万円
- ・ふるさと応援基金積立金・・・250万円
- ・物価高騰対応重点支援給付金
・・・△1425万円
- ・障害者総合支援給付費・・・3517万円
- ・子ども医療費扶助費・・・481万円
- ・定期予防接種業務委託料
・・・△3218万円
- ・中小企業リテンション支援補助金
・・・△174万円
- ・橋りょう改修工事請負費・・・872万円
- ・二郷第一住宅等建替え事業
アドバイザリー業務委託料
・・・△985万円
- ・防災行政無線更新工事請負費
・・・△440万円

《主な歳入》

- ・法人事業税交付金・・・512万円
- ・地方消費税交付金・・・4032万円
- ・障害者自立支援給付費負担金
・・・1759万円
- ・物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金・・・△1810万円
- ・企業版ふるさと応援寄付金・・・250万円
- ・財政調整基金繰入金・・・△5630万円
- ・過疎対策事業債
(南郷テニスコート改修事業)
・・・△2540万円

新規学卒者の入社減

問 中小企業リテンション支援補助金174万円の減額は。

(要旨) 1億7148万円を減額し、歳入歳出予算の総額を156億9770万円としました。

賛成全員(可決)

質疑

企業からの寄附金

問 ふるさと応援基金積立金の内容は。

答 ふるさと応援基金積立金250万円は、企業版ふるさと納税の寄附金3件分である。

退職手当負担金増

問 退職手当組合負担金1775万9千円の内容は。

答 宮城県市町村退職手当組合に対し、今年の3月末で退職する職員5人

分の特別負担金である。

問 中途退職で負担金が増えたのか。

答 定年前の退職者に対する特別負担金である。

二郷第二住宅の建替え

問 二郷第二住宅等建替え事業アドバイザリー業務委託料の内容は。

答 当初予算が2千万円で契約金額が1015万となり請負差額984万8千円の減額である。

問 予定額2千万円に対して、約半分の減額だがそれで実行できるのか。

答 入札により契約をした金額なので業務内容に支障はない。

予算が都合できず 事業中止

問 文化財保存事業で180万円減額の内容は。

答 遺跡標柱設置業務委託料および樹木治療業務委託料は、緑化推進事業補助金を活用し十王山にある槻ノ木の治療業務委託料として予算計上した事である。

が、期限内に申請できず減額をした。遺跡標柱設置業務委託料は、槻ノ木の治療業務実施後に標柱設置予定である。

橋りょう工事で 安全な暮らしに

問 橋りょう改修工事請負費871万8千円の内
容は。

答 鞍坪排水機場の近くにある橋りょうの改修工事である。



改修工事予定の鞍坪橋

生活応援商品券 全世帯に配布

1月会議では条例改正や補正予算6議案を審議し、原案どおり可決しました。

一般会計補正予算

(要旨) 2億9280万円を追加し、歳入歳出予算の総額を158億6918万円としました。

賛成全員 (可決)

質疑

生活応援商品券は

問 生活応援商品券発行業務委託料事業5198万円の詳細は。

容量の大きい発電機

問 災害対策一般経費の発電機購入費62万円の詳細は。

答 ※UPZに入っている小島集落センターは事故の際一時退避所になっている。緊急時に、十分発揮できる容量の大きい発電機を設置するものである。

給付配布はいつ

問 物価高騰対応重点支援給付金の給付の内容は。

答 6年度住民税均等割が非課税となっている世帯に給付する。この世帯のうち18歳以下の児童270人に対し2万円を加算するため、540万円を積算した。4月から給付していく。

全世帯に商品券

美里町・涌谷町

生活応援商品券

全世帯に
5,000円分
商品券を
配布します!

町民のみなさまへ

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受け、一般家庭への経済的負担の軽減、町内業者、地域経済の活性化を図ることを目的とし、美里町と涌谷町において、1世帯あたり5,000円分の商品券を配布いたします。

皆様には、この商品券を日々の暮らしやお買い物にご活用いただくことで家計支援となり、地域経済回復の一助となれば幸いです。

今後も引き続き、生活応援に取り組んでまいります。



陳情書等一覧

1月、3月会議で全議員に配付しました。

件名	提出者	受付年月日
「安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 代表者 執行委員会 遠藤 麻由	6年12月18日
議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情	東京都八王子市 伊藤 豪	7年1月15日
市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情	東京都八王子市 伊藤 豪	7年1月15日
再審法改正を求める意見書の採択について (陳情)	仙台弁護士会 会長 藤田 裕子	7年3月12日

人事 案件

人権擁護委員の推薦
(3月会議)

奥山 恒義氏
(笹館)

佐々木 悦子氏
(梅ノ木)

留守 広行氏
(福ヶ袋)

町長が議会の意見を聞いて法務大臣に推薦します。任期は令和7年7月から3年間です。
賛成全員同意

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです

3月4日から5日に一般質問が行われました。
今回は5人の議員が、新中学校の通学対策や下水道基本構想の見直しについてなど15項目にわたり、町の方針を問いました。



佐野 善弘 ……
①UPZ自治体連携の取組みは
②下水道基本構想の見直しは
17



柳田 政喜 ……
①医療費削減対策を
②しっかりとした体制で
16



平吹 俊雄 ……
①備蓄米放出のスケジュールは
②空家等対策計画はいつまで
15



赤坂 芳則 ……
①延べ床面積2割削減は
②新中学校の通学対策は
14



伊藤 牧世 ……
①見直し作業が進んでいない
②教育委員会は敷居が高い
13

議会の映像を 配信しています。

議場に来ることができない方も、パソコンやスマートフォンから、いつでも議会の映像を見ることができます。

議会当日は、本会議の映像を生中継で配信しています。

その後は、録画映像として配信しています。



美里町公式ホームページ

(URL:<http://www.town.misato.miyagi.jp>)

から「町議会へようこそ」

「YouTube」にアクセスして、
ご覧ください。



各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋しています。

一般質問あれこれ…18



伊藤 世

一般質問

見直し作業が進んでいない

〈町長〉早急に進めたい

問 スポーツ推進基本方針の見直し作業が進んでいないが。

町長 新たな基本方針の改定作業を進めなければならぬが、中学校の地域移行基本方針の内容も反映し策定する考えであり、今後、早急に進めていきたい。

問 南郷テニスコート改修後、施設に応じた利用料としていたが。

町長 改修工事後に料金改定するとしていたが、検討中である。今後、テニスコートだけでなく、スポーツ施設全体の利用料金を検討し、8年度に新たな利用料金を設定する。

問 スイミングセンターの休館を他のスポーツ施設と同じにできないか。

町長 利用料金改定も見込んでおり施設の運営時間などは総合的に検討し、見直しも含め考える。



利用者拡大の運営を

問 休日の中学校部活動の地域移行は、興味のあ

町長 町が地域クラブ活動を行う団体などの情報を二元的に管理し、希望する地域クラブを随時選択できるように整備する。

問 部活動の地域移行は社会教育活動では。

教育長 部活動が将来は切り離すことになる。しっかりと社会教育活動の二環として、クラブ活動を行っていききたい。

教育委員会は敷居が高い

〈教育長〉気軽に相談を



気軽に相談できる教育委員会の相談室

問 南郷小学校のテスト返却、成績処理の不適切事案で「スクールカウンセラー要請検討」の話があった。児童がずっと気に病んで1年後に相談しているが。

教育長 事案が判明したときだけではなく、相談ができる環境としてスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーも定期訪問している。

問 保護者から「教育委員会に話することは敷居が高く相談ができない」との話があった。丁寧な対応を望むが。

教育長 教育委員会の敷居は高くない。相談は、教育委員会でも学校でも受けさせていだきたいと思っている。保護者も気軽に相談をしていただきたい。

問 小学校で購入している防災頭巾を近年の自然災害発生状況から、折り畳みできる防災ヘルメットなどへの切替えを望む声があるが。

教育長 現在切替えは考えていないが、今後、学校防災担当者会議などで検討していく。



あか 坂 芳 則
赤 坂 芳 則

延べ床面積2割削減は

〈町長〉令和27年度には達成できる

問 正規職員の早期退職者の増加が問題となっているが、最大の効果を生み出す組織・人事の構築をどう進める考えか。

町長 中学校の統廃合、ことぶき荘の廃止、町営住宅の統合などにより令和27年度には2割削減が達成できると考えている。また、未利用地の利活用についてもまとめている。

問 公共施設マネジメンツの推進において、延べ床面積2割削減に向けた具体的な考えは。



廃止される老人憩いの家「ことぶき荘」

町長 現在の職員構成の再点検を行い、適正な職員数の把握と配置に努め、職員の資質向上と役割の明確化を図っていきたい。

問 農業振興について各地区で開催された策定会議の経過はどうか。

町長 10年後の目標達成を目指して農地集約推進、圃場整備の推進、機械導入支援や営農組織の法人化など担い手の確保・育成を図り強固な食料基盤の構築を目指していく。

問 スクールバスについて運行体制や登下校時の保護者送迎も含め、かなりの混雑が予想されるが、これらの対応は万全か。

町長 新中学校敷地内にはスクールバス用ロータリーを設置しており、混雑時にも対応できるものと考えている。保護者の自家用車による送迎についても二方通行ルールを定めて対応していく。

問 通学が広範囲になるが、徒歩や自転車通学について、交通事故や災害などへの対策は大丈夫か。

町長 自転車・徒歩の通学範囲は約4キロメートル未満としており、幹線通学路への防犯灯設置や遠田警察署と協議し必要な対応を行なっている。

新中学校の通学対策は

〈町長〉遠田警察署と協議し対応

問 コミュニティ・スクールの導入について、住民の合意は得られているのか。

町長 学校の運営と必要な支援について協議する

機関として地域の住民、保護者などで構成し、学校に対する住民の理解を促進し、支援を得るため、研修会やワークショップを数回開催していく。



美里中学校送迎にスタンバイ

一般質問

備蓄米放出のスケジュールは

〈町長〉3月下旬から並び始める



ひら ぶき とし お
平 吹 俊 雄

問 5年、6年末の備蓄米および一般米の在庫量は、また60キログラムあたりの概算価格は。
町長 どちらも売り渡し契約や売買契約に基づき引き渡し済みなので在庫はない。5年産は1万1600円、6年産は1万9千円である。

問 備蓄米放出までのスケジュールは。

町長 3月下旬から順次、店頭に並び始める。

問 備蓄米だという表記はあるのか。また、品質は問題ないのか。

町長 備蓄米と表記するかは、販売業者の判断。備蓄米は5年産および6年産であること、低温倉庫で保管していることから問題はない。



陳列棚に並び宮城米

空家等対策計画はいつまで

〈町長〉7年2月策定している

問 美里町空家等対策計画はいつできるのか。

町長 パブリックコメントで意見などがなかったため美里町空家等対策計画案の通り決定し、7年2月25日付けで策定した。

問 調査の結果、空き家が612件が確認されたが、管理不全空き家、特定空き家それぞれ何件か。また調査業者は。

町長 管理不全空き家94件、特定空き家110件、調査業者は株式会社ゼンリンである。

問 特定空き家などへ指導勧告後、命令、行政代執行は。

町長 倒壊・危険性が逼迫している特定空き家などの所有者などに対して空き家等対策の推進に関する特定措置法に基づき必要な措置を検討する。

問 空き家再生等推進事業、空き家対策総合支援事業の内容は。

町長 空き家および空き家建築物の除却、活用などを行う場合に補助の対象になる。



空き家の改修

医療費削減対策を

〈町長〉県と協力し進める



やなぎ まさひろ
柳 田 政 喜

問 国民健康保険事業で将来の医療費の削減につなげるとあるが、具体的な取組内容は。また、喫緊の医療費削減対策は。

町長 引き続き特定健康診査および各種がん検診費用の助成などを実施し、疾病の早期発見に努める。喫緊の医療費削減対策は、後発医薬品の利用促進に取り組む。

問 ジェネリック薬品だけでは不十分である、OTC医薬品を活用したセルフメディケーション、



県が配信を始めた健康アプリ

※セルフメディケーション：自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること
※リフィル処方箋：症状が安定している患者が一定の期間内に最大3回まで繰り返し使用できる処方箋

※リフィル処方箋などの推進をすべきでは。また、電話、アプリなどを使った医療相談を行い、重複する医療費を削減すべきである。

町長 県が4月から国民健康保険被保険者にむけ、健康アプリを配信する。相談の活用は難しいが、県と協力し医療費削減を進める。

しっかりとした体制で

〈町長〉スポーツ協会と協力



スポーツ振興の中心となるスポーツ協会

問 施政方針のスポーツ推進で、休日における中学校部活動の地域移行は、スポーツ、文化・芸術活動に参加できる環境整備を推進するとあるが、担当部署はどこで、どのような体制で行われるのか。

町長 担当部署はまちづくり推進課で、町の担当職員が主体となり、スポーツ分野は美里町体育協会、文化芸術分野については美里町文化協会などの協力を求める。

問 NPO法人体育協会は解散するのか。

町長 4月から新たに美里町スポーツ協会として、スポーツ振興など行う。

問 担当課はこれまでの業務のほか、部活動の地域移行などかなりの業務量になる。しっかりとした体制で進めていくべきである。

町長 どれくらいの業務量になるかまだわからない。スポーツ協会と協力し、行っていく。

UPZ自治体連携の取組みは

〈町長〉原子力防災の充実に向けた活動



さの 野 善 弘

問 防災訓練などを通じて、原子力防災に関する住民の理解促進を図ることは。

町長 継続的な訓練の実施と学習会の開催により、原子力に対する理解が深

問 女川原子力発電所UPZ関係自治体協議会の取組みとは。

町長 原子力防災の充実に向けた国および県に対する要望活動、UPZ関係自治体に共通する課題解決に向けた検討協議、他地域における取組み事例の視察などを行う。



住民参加による原子力防災訓練

まり、原子力防災体制が充実するものと考えている。

問 防災行政無線について、高性能なスピーカーへの更新を継続して実施し、災害発生に備えた機能強化に取組むとは。

町長 小牛田地域を6年度から7年度に、南郷地域を8年度から9年度にかけて更新工事を実施、悪天候時や騒音の中でも放送音が聞き取りやすくなるよう機能強化を行う。

下水道基本構想の見直しは

〈町長〉一部を合併処理浄化槽区域に

問 公共下水道整備進捗は、なぜ遅れたのか。

町長 物価高騰、国の補助金交付額の減少などから、計画どおり事業が実施できなかった。

町長 下水道の整備手法を見直した。御免・関根行政区、北浦地区の国道108号線周辺地区、松ヶ崎行政区、下小牛田1・2行政区および町2行政区の二部を集合処理区域から合併処理浄化槽による個別処理区域に見直すものである。



下水道から合併浄化槽に切替え

問 合併処理浄化槽整備区域の住民負担軽減の具体的内容と実施時期は。

町長 浄化槽の設置整備費用へのかさ上げ補助と、

宅内配管工事等費用の新たな補助を7年度から実施する。また、浄化槽の維持管理費用を8年度から補助する。

問 地区説明会で都市計画税の質問があつたが。

町長 現在の都市計画マスタープランの計画期間は、11年度までである。公共下水道の整備など都市計画マスタープランの進捗状況を見ながら、今後の在り方について廃止も含めて検討を行う。

一般質問

あれこれ

平吹 俊雄

合併20周年
記念事業は

問 8年1月1日美里町は合併20年を迎える。その記念事業は行つのか。

町長 記念ロゴマークやのぼり旗を活用することで、イベントが持つ効果による合併20周年の機運醸成を図る。

また、駅フェス美里、小牛田駅前イルミネーションのほか小牛田駅の魅力を発信することで鉄道の町としての機運醸成を図る。

部活動の
地域移行の考えは

問 これまで休日行われてきた中学校部活動は、本年4月から原則として行われなくなるが町の考えは。

町長 地域で活躍されている各種スポーツ、文化芸術活動団体などの協力をいただき、部活動の地域移行を進めていく。

伊藤 牧世

有益な情報提供を

問 子育て支援に関する町のホームページ内容の充実と利便性向上が必要と思うが。

町長 ホームページは定期的に内容を確認し情報の更新を行っている。掲載する情報やレイアウトについて改めて検討し、見やすく分かりやすい情報発信に努めていく。

安全な
スクールバスの運行を

問 スクールバスの運行に必要な研修や運行前点検は。

教育長 年3回必要な研修会を行っている。点検で異常箇所があった場合は、担当職員に報告し対応していく。

利用者目線で収益を

問 交流の森・交流館の予約の方法や料金設定などが216種類もあり、分かりづらいが。



町長 施設の特性上この料金体系になる。今後予約サイトや予約システムを活用することも協議したい。

柳田 政喜

外国人の防災対策は

問 居住外国人への防災対策、訓練は行われているのか。また、災害時に孤立しないよう地域との交流も考え対応を。

町長 現在、居住外国人を対象とした対策、訓練などは特に行っていない。雇用主、会社なども含め、各地域の自主防災組織と連携をし、対応する。

議会の活動 (12月会議初日から3月会議前日まで)

美里町議会（本会議）	4 日	議会活性化調査特別委員会	2 回
議会運営委員会	4 回	特別委員会・第2分科会	
全員協議会	2 回	議会懇談会	1 回
総務、産業、建設常任委員会	2 回	宮城県町村議会議長会	1 日
教育、民生常任委員会	1 回	町村議会議員講座	
広報、広聴常任委員会	1 回		
広報、広聴常任委員会	5 回	大崎地域広域行政事務組合議会	
広報分科会		議会運営委員会	1 回
広報、広聴常任委員会	1 回	全員協議会	1 回
広聴分科会		臨時会	1 回
議会活性化調査特別委員会	1 回	宮城県後期高齢者医療広域連合議会(美里町選出議員)	
議会活性化調査特別委員会	1 回	議員全員協議会	1 回
運営小委員会		定例会	1 回

追跡 あれどうなってんのしゃ

予算審査や決算審査で意見を付した

「その後」を報告します。

スポーツ施設の改修・適正管理を求めました

南郷テニスコートは、地震によるコート舗装面の亀裂や付属施設の劣化があり、町民が安全にスポーツ活動を行えるよう、将来を見据えスポーツ施設の改修、適正な管理を求めています。

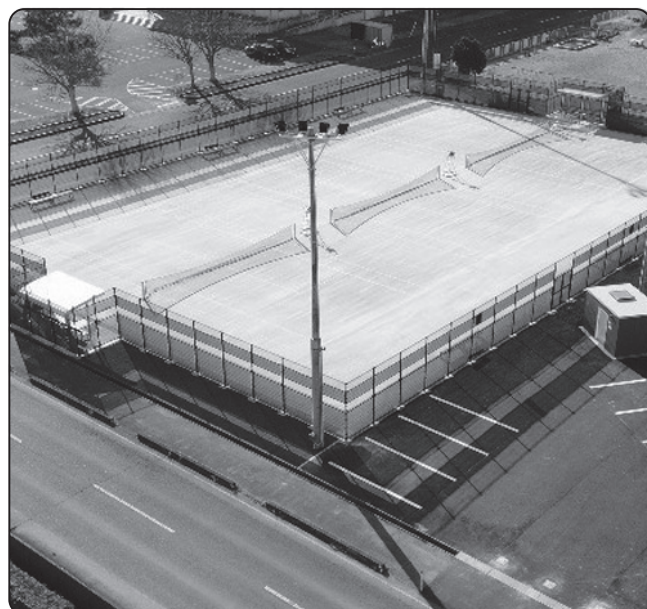


どうなった

きれいに整備されリニューアルされました

7年1月31日に南郷テニスコート改修工事として、テニスコート舗装（砂入り人口芝）、防球フェンス、LED 照明灯のほか、専用駐車場舗装およびトイレを含む工事が完了しました。

本工事については、6年6月～7年1月までの工事期間となり、その総事業費は1億2468万7200円となりました。



みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

中学校に信号設置

新中学校の側に信号設置で安心しました。
(56歳)

町おこしを

美里町が暗いと思います。町おこしが必要だと思います。今行われていることや、昔行われていたことなどを参考に実施してみてもどうですか。
(72歳)

頑張れ少年野球

毎回の議会だよりとても楽しみにしています。今回のふれあいコーナーのレッドバッファローズ頑張れ！(昔、40年位前、息子もレッドバッファローズの会員で頑張っていました。)
(77歳)

美里町がわかる

議員のみなさんご苦勞様です。議会だよりをみるのがいろいろ美里町の動きがわかって楽しいです。
(87歳)

ウエストラインに期待

「ウエストライン」について初めて知りました。どこら辺にどのようにつられるのか、全く想像できませんが、山形への行き来がとてもスムーズに行くことを期待します。
(30歳)

新中学校を見学したい

美里中学校もいよいよ開校近くなりまして、中を見学できたらと思っています。たのしみです。よろしくお願いいたします。

高齢者に優しい行政を

高齢者にとつてのカード利用、もっと詳しく知りたいと思います。面倒なこととは思いますが教えていただければと思います。
(80歳)

消防団頑張つて

「美里町消防団」の特集が良かったです。地域の為に活動されている方たちを知ることができました。
(72歳)

議会に期待

いつも議会だよりを興味深く読ませてもらっています。議員さん達の活動について今後も期待しています。
(82歳)

住み良い町に

議員の皆様、本当にお世話になっております。美里町が住み良い町でありますよう、これからもお力添えお願いいたします。
(76歳)

エネルギーもらえる

表紙からエネルギーをもらえます。笑顔がこぼれます。若いっていいナァー!! 将来が楽しみです。議会だよりいろいろ勉強になりました。次回も待っています。
(74歳)

表紙写真

4月9日ぶどう幼稚園入園式におじゃましました。担任の先生から名前を呼ばれ、元気にお返事しています。早くお友達ができるといいね。



第17回

YELL

応援
してま～す

美里町ボランティアグループかけはし

Q 活動をはじめたきっかけは？

A 昭和60年10月発足、今年で40年となります。旧小牛田町最初のボランティアグループです。子育てを通し活動に興味と関心を持った12名の主婦が自発的に集い始めました。当時の福祉課長より目の不自由な方への「町の広報紙」朗読の依頼を受けスタートしました。朗読するにあたり、県の点字図書館からアドバイスを頂きました。すべての活動が初めてで試行錯誤の連続でした。

Q 活動内容をどうぞ！

A 1 定例会（月1回 第3月曜日）
2 会報発行（現在68号）
3 鳴瀬川河川敷清掃作業
4 小牛田駅西口駐輪場除草作業
5 地域活動支援センター（さるびあ館）
6 よみきかせ（ふどうどう幼稚園）
7 町、社会福祉協議会、地区社会福祉協議会への協力（ひとめぼれマラソン・お茶のみ会など）
◎活動は細く長く楽しくがモットーです。
※小牛田地域の方言を音声CD付でまとめた冊子「聞き書き小牛田の方言」を発行。

Q 議会だよりの感想・議会に一言！

A 活字が大きくなりタイムリーな話題や写真なども多く楽しみに読んでいます。平成14年、18年に当グループで議会傍聴をさせていただきました。行政の意思決定機関とする議案の審議にここから町政が動き出していることを実感してきました。町民を代表する議員さん方に「住み良い町づくり」に力を注いでいただけることを期待します。



クイズ



問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ①7年度一般会計予算は○億9318万円
- ②予算審査は2つの○○会で担当課ごとに審査
- ③一般質問、5人の議員が○項目を質問

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和7年5月31日(土)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募20名、正解者20名)

- ・寒河江 孝之 さん(素山町)
- ・高橋 康弘 さん(彫堂)
- ・佐々木 崇 さん(上二郷1)
- ・渡部 正一 さん(的場柳原)
- ・小野 道世 さん(練牛)

前号の答え

(12・国民・消防)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

6月10日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL:<https://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

編集後記

2月末から3月に相次ぐ大規模山林火災が発生し、自然景観や動植物など数々の恩恵が灰になつてしまいました。被災された皆様にお見舞い申し上げます。出火原因の6割は人為的要因とされ、野焼きやたき火などが多数を占めています。火の取扱いには十分注意したいものです。

3月会議では、一般会計予算123億9318万円、前年比14.4%減の予算となりました。一般質問では、5人の議員が7年度施政方針や空き家対策、下水道基本構想などを問いました。

発行責任者

議長 鈴木 宏通

広報、広聴常任委員会 広報分科会

委員長 伊藤 牧世

副委員長 鈴木 藤吉

委員 赤坂 芳則

委員 吉田 二悦

委員 山岸 宏男

委員 前原 吉宏

特に予算に対する修正動議が提出され、賛否討論がありました。必読の感ありです。

発行まで4回の校正を経て完成します。「みなさんの声」は委員全員の励みとなっております。

(山岸 三男)



議会だよりが奨励賞受賞



1月会議、
3月会議

No.82 令和7年5月1日

発行/美里町議会 編集/広報、広聴常任委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL(0229)33-2118 FAX(0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!